

再就職支援講座「ルトラヴァイエ」修了者の追跡調査を実施。センター内の様々な機能や他機関と連携したプログラムの有機的活用により、効果的な事業を展開。

地域：横浜市

主体：横浜女性フォーラム（公設民営）

場所：〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町435-1

連絡先：TEL (045) 862-5050 FAX (045) 862-3101

ホームページ：<http://www.women.city.yokohama.jp/>

【センターの概要】

1987年に横浜市が建設し、(財)横浜市女性協会が管理・運営を横浜市から受託。2001年に横浜市男女共同参画推進条例によって、姉妹館「フォーラムよこはま」とともに横浜市における男女共同参画推進の拠点施設として、情報提供、講座やセミナーの開催、相談、調査研究等様々な事業を実施。

【「再就職準備講座ルトラヴァイエ(フランス語で“再び働く”の意)」の実施】

横浜市女性協会が1988年の横浜女性フォーラム開館以来15年間にわたり継続実施してきた、女性のための職業計画プログラムとして実施。2004年1月現在までに、第41期までの修了者は939人に上る。現在のプログラムは本講座11日間(33時間)、オプションパソコン7日間(28時間)で構成。これまでの修了者は約1,000人に上り、様々な分野で活躍。チャレンジと試行錯誤の末、修了者が就いた職業は、一般事務や経理事務、ホームヘルパー、地区センター職員、パソコン講師、溶接士、造園管理技士、司会業、不動産営業、ライター、アロマセラピストなど、実に様々な分野にわたる。

2003年9月には、本講座の効果をはかるため、これまでの約10年間の講座修了者(第16期(1992年)～第40期(2003年)の修了者568人)に対し、その後の就労状況等について郵送によるアンケート調査を実施。対象者568人中、調査表が配布できたのは470人で回答者数は203人(470人中の回答率：43%)。

【「ルトラヴァイエ」修了者追跡調査の概要】

- 1 回答者203人のうち、152人(75%)が現在就労中。
- 2 就業形態は152名のうち、58人(38%)がパート。
29人(19%)が正社員。
前回調査と比較すると、正社員で働く人の割合は1割減少。
(1992年3割→2003年2割)。
- 3 年収は100万円未満が66人(43%)
100-200万円が37人(24%)
200-300万円が29人(19%)
300万円以上は20人(13%)。
- 4 就職経路は人づての紹介、ハローワーク、求人紙・誌、新聞広告の順。
- 5 職種は約半数の74人が事務職。
- 6 業種はサービス業、公務関連、教育関連の順。
- 7 働く理由は「社会とのつながり、人に役立つため」がトップだが、「家計を担うため」「家計

に余裕を持たせるため」という経済的理由も増加している。

8 女性センターのプログラムや機能で仕事に役立ったものとして、相談室、就業支援関連講座、アサーティブネス講座、情報ライブラリと多くの人が回答し、総合的な機能が大いに活用されている。

9 現在就労中の人々の6割が「(くらしと仕事に)満足」と回答。年収で見ると、300万円以上の層と100万円未満の層の満足度が高い。

しかし、約2割の「不満足」な人は不安定雇用と低賃金に悩んでいる。

10 講座終了後現在までの記録(自由記述)によると、自分の適性と社会状況をみて専門の職業訓練あるいはパート勤務等での実務経験を積み、技能やヒューマンスキルをみがき、一步一步着実にステップアップしている女性が多い。

【主な機関との連携】

事業分野	具体的事業	協働方法	協働先
就業支援	講座ルトラヴァイエ、就労サポート相談	講師派遣、協力	21世紀職業財団、ハローワーク、横浜職業訓練協会、女性団体
健康	女性の健康セミナー、講座等	協力等	国立横浜病院、横浜市医師会、乳がん患者の会、NPO等
生活自立	子育て関連展示、ボランティア入門セミナー・講座、おもしろ理科・工作塾等	共催、協力等	鶴見区、NPO、市民団体・ボランティア、横浜市障害者スポーツ文化センター等
市民活動	フォーラムまつり子育て関連事業(わくわく子ども広場、暮らしと相談、展示、青空市場、女性起業家ショップ等)	共催、協力、支援等	かながわ子育てネットワーク、国立女性教育会館、各種団体、NPO、市民団体、女性団体等
	市民活動・研究助成	支援	市民グループ、自助グループ
DV	DVと女性の健康シンポジウム、子どもの性被害防止教育セミナー等	共催、企画協力	WHO「DVと女性の健康」国際調査プロジェクトチーム、NPO
	DV家庭の子どものケア講座	共催	NPO
	DV被害女性のためのPC講座	協力	東京ボランティア市民活動センター、マイクロソフト、ヒューレットパッカード
相談関連	アディクション・セミナー	共催	アディクション・セミナー実行委員会

【連携の具体例】

◇再就職支援のための複数機関との連携

・ハローワーク横浜鶴屋町

→再就職講座「ルトラヴァイエ」のカリキュラムの1コマとして、ハローワークを訪ね、市内の求人状況や、求職活動の実態、ハローワークの利用方法などについて講義を依頼。

・横浜職業訓練協会

→再就職講座「ルトラヴァイエ」の修了者限定の特別枠パソコン講座の実施を依頼。

・21世紀職業財団

→毎月1回、「女性のための就労サポート相談」として、雇用管理アドバイザーを派遣してもらい、面接相談を実施。

・女性団体

→再就職講座への講師派遣を複数の団体に依頼。

・ボランティアセンター

→DV被害当事者の就労のためのIT講座を企業協賛、ボランティアセンターのコーディネートにより非公開で実施。

◇NPO等との連携による講座の提供

「理科大好きな子どもを育てたい！」をテーマに、子どもたちに体験を通して理科を学ぶ楽しさを感じ、科学のおもしろさを発見してもらう活動を展開するNPO法人との共催により、児童・生徒（保護者同伴歓迎）を対象とした「おもしろ科学体験塾 in 戸塚」をほぼ毎月実施。また、大人を対象として、科学体験活動インストラクター養成研修会を実施しており、その際、小学校教諭を講師として招き、「現場教員から聞く安全への配慮、叱り方／ほめ方」というテーマでほめ方や注意の与え方等について話を聞くなど外部機関との有機的な連携により、盛りだくさんのプログラムを実施している。

【総合相談の流れ】

